News Release



【発信】国立大学法人 富山大学総務部総務・広報課 (TEL)076-445-6028 (FAX)076-445-6063

平成30年10月10日

報道機関 各位

第10回「人文知」コレギウム

中澤敦夫教授ドミートリイ・リハチョフ賞受賞記念講演

富山大学人文学部は、学部教員による研究会「人文知」コレギウムを定期的に開催しております。富山県の「人文知」の拠点として、人文研究のさらなる高みを目指して、様々な分野の教員が集い、相互に研究交流を図ります(※「コレギウム」は「仲間たちの集い」という意味)。

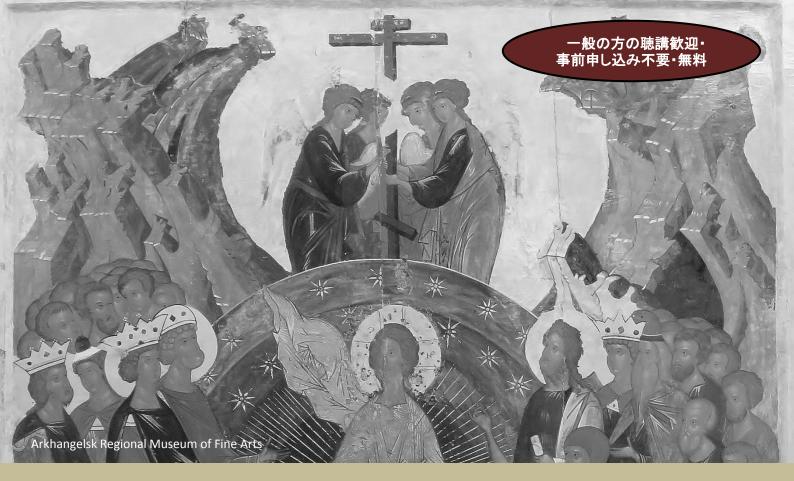
来る 10 月 24 日 (水) はその第 10 回目となります。今回は、中澤敦夫教授が日本人としては初のドミトーリイ・リハチョフ賞を受賞したことを記念した特別企画となります。ドミトーリイ・リハチョフは古代ロシア文学の第一人者であっただけでなく、ソ連崩壊後は《ロシアの良心》的存在として大きな社会的影響力を持っていた学者です。

今回のテーマは、「文献と図像から読み解く、ロシア人の伝統的『あの世』観」です(詳細については、別添チラシをご参照ください)。

なお、本研究会は、一般の方や学生の聴講も可能です(無料・事前申込不要、ただし、ウェブでの申し込みも http://www.diversitylounge.jp/collegium/postmail.html)。

当日の取材・報道方、よろしくお取り計らい願います。

【本件に関する問い合せ先】 富山大学 人文学部総務課 TEL. 076-445-6131



富山大学人文学部富山循環型「人文知」研究プロジェクト公開研究交流会

第10回「人文知」コレギウム

中澤敦夫教授ドミートリイ・リハチョフ賞受賞記念講演

「文献と図像から読み解く、ロシア人の伝統的『あの世』観』



2018年10月24日(水)13:30~15:30 富山大学人文学部1階大会議室

中澤敦夫教授 (ロシア言語文化)が、ロシア文化遺産の保護と普及に対する顕著な貢献により、「ドミートリイ・リハチョフ賞」を受賞しました。 日本人としては初めての受賞です。

今回のコレギウムは受賞記念講演会として開催いたします。

【講演要旨】

中世ロシアの一見するとキリスト教的な文学作品やイコン・ 壁画を読み解きながら、ロシア人に固有な死後の世界の見方を 明らかにするとともに、そのような他界観が現代のロシア人の 生き方にどのような力をもっているかについても考えてみたい。

> お問い合わせ 富山大学人社系総務課(人文担当) Tel 076-445-6131 Fax 076-445-6141